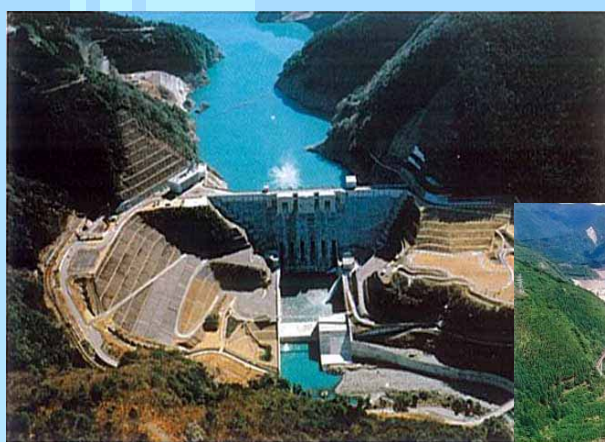


長島ダム水源地域ビジョン

NAGASHIMA DAM

長島ダム水源地域ビジョンは、大井川流域の水資源や自然環境、地域文化を流域住民が一体となって守り、将来に引き継いでいくための、流域の住民・行政、ダム管理者の行動計画を策定し、水源地域の持続的・自立的な活性化を図っていくことを目的とします。



～大井川の恵みの共有～



長島ダム水源地域ビジョン推進会議

長島ダム水源地域の概況

水源地域の持続的な活性化のためには、水源地域からの情報発信強化や上下流での住民同士の相互交流の促進、地域活動のネットワーク強化に取り組んでいく必要があります。

水源地域 本川根町の姿

本川根町は、南アルプスの 2,000m 級の山々が町界を築き、その山峡を大井川が流れる山間の町です。町域は 375.35 km² で、その 90% 近くが山林で占められています。

人口は、都市部への人口流出が続き約 3,000 人強まで減少しました。

産業面では、2 次 3 次型産業構造の町へ変化していますが、農業の中心となっている茶業は、「川根茶」の生産で全国的にも有名です。観光では、南アルプス国立公園の指定を受けるなど自然環境に恵まれ年間 50 万人強の観光入込みがあります。

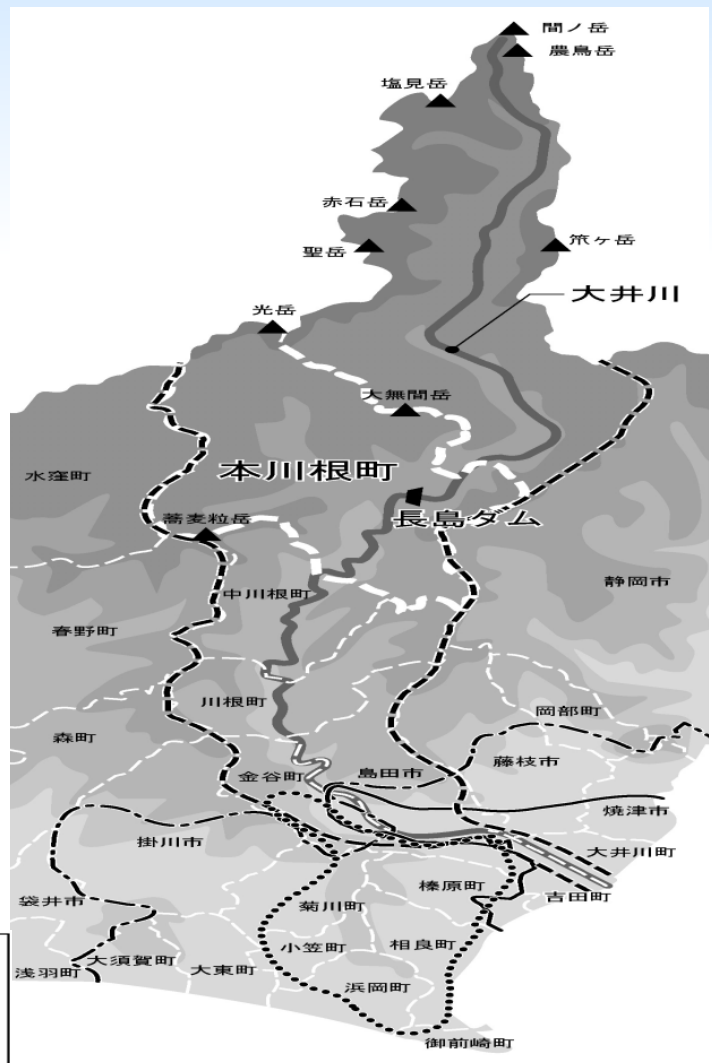


図 大井川流域と本川根町

大井川の紹介

南アルプスの間ノ岳を水源とする大井川は、延長 160 km の河川です。水量が豊富であることから水力発電が行われ、また農業用水などに利用されるなど流域の産業の基盤を築くとともに、日常生活にも利用されてきました。

地域活性化に向けた課題

水循環の中で水源地域が果たす役割や地域の魅力を下流や都市の人々に知ってもらうために情報発信が必要です。

上下流間や都市農村間で人・物・情報の多様な交流・連携を促進し、水源地域の活力を高めていく必要があります。

既存の地域活動を地域づくりに活かすために、各活動の情報や取り組みを一つにつなぐネットワークづくりが必要です。

ビジョンの構成

長島ダム水源地域ビジョンでは、大井川流域の住民が“大井川の恵み”を共有することを目指し、住民及び行政の取り組みを提案します。

ビジョンの目標

大井川の恵みの共有

上下流交流や水源地域内の連携の取り組みが進むことは、水源地域だけの活性化にとどまらず、大井川という共有財産で結ばれた流域の自治体が、大井川の豊かな水資源の確保、大井川を軸とした地域ブランドの確立、大井川と共にある自然資源や文化資源の享受といった形で“大井川の恵みを共有”することにつながると考えられます。

取り組みの方向性

流域の交流・連携の促進

人、物、情報の交流を促進するとともに、流域一体となった環境保全など連携による地域づくりをすすめます。同時に水源地域と都市との交流も促進していきます。

水源地域のネットワーク強化

既存の地域活動や人材をネットワークし、情報共有化、活動の相互協力、新たな活動に向けた地域内での議論の促進を図っていきます。

取り組み内容

大井川の恵みを楽しむ

- (1) 地域資源を活かした来訪者数の拡大
- (2) 来訪者をもてなす地域づくり

大井川の恵みを守り育てる

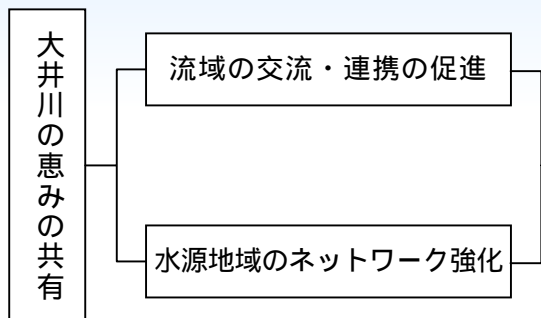
- (1) 豊かな環境づくり
- (2) 地域の再発見と学習

大井川流域の仲間の輪を広げる

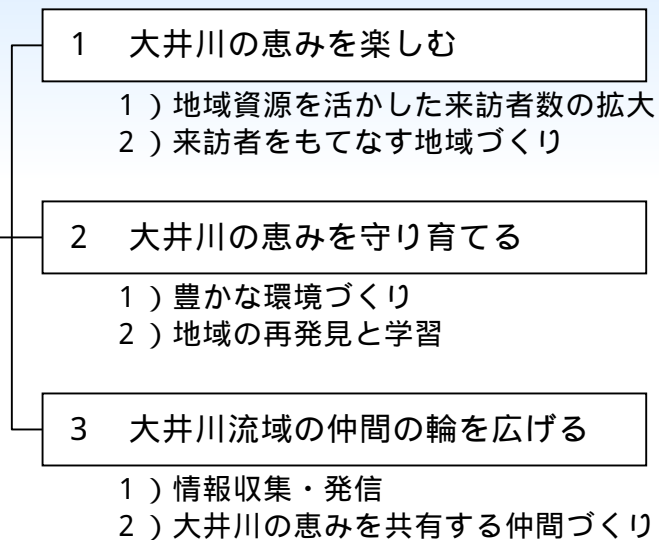
- (1) 情報収集・発信
- (2) 大井川の恵みを共有する仲間づくり

ビジョンの取り組みの内容

< 目 標 > < 取り組みの方向性 >



< 取り組み内容の構成 >



1. 大井川の恵みを楽しむ

大井川の恵みとは、豊かな水や森林などの自然、自然を基盤とした農林業などの生業、自然とともにある暮らし、代々継承されてきた歴史・文化など、有形、無形の恵みをいいます。

水源地域の活性化のためには、まずは、下流域や都市部の人々が水源地域を訪れ、地域の良さを知り、大井川の恵みを楽しんでもらうことが大切です。

そのため、地域資源を活かした体験プログラムの展開や来訪者をもてなす地域づくりを進めます。



1) 地域資源を活かした来訪者数の拡大

(1) 地域の良さを知ってもらうために、体験プログラムを展開しよう

想定される主な取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> 体験プログラムの推進組織の発足 既存の体験プログラムの調査 体験プログラム展開の事業としてのしくみづくりとメニュー開発（例：農林業体験、お茶摘み体験、郷土料理体験、流木を使った木工体験、竹細工体験、自然観察、川などでの遊び体験、山村の暮らし体験など）
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none"> 体験プログラムの継続的な実施 指導者の育成 ハイキングコース・散策路の整備

(2) 湖やダムサイトの利用を進めよう

想定される主な取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> カヌー体験・カヌー利用の充実（体験プログラムの一環としての検討） ドラゴンボートなど湖面利用の充実 湖で魚釣りができる場所整備のための検討組織の発足 <ul style="list-style-type: none"> ブラックバス等の放流禁止のしくみづくりの検討 魚釣りのニーズの検討など ダムサイトでのイベント開催のための検討組織の発足（例：結婚式、マラソン大会、流木を使ったアート展、湖上ステージでの神楽や演奏、クリスマス時のダムの装飾、ダムをスクリーンにした映画上映など） <ul style="list-style-type: none"> 既存のイベントの開催状況の把握と問題点の整理 新たなイベント開催のしくみづくりの検討など

2) 来訪者をもてなす地域づくり

(1) 地域の見所となるよう花のきれいな木などを植樹しよう

想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> 植樹のための検討組織の発足と植樹のための計画づくり 植樹する苗木の購入制度（購入者のネームプレートの設置）の検討 ダム湖畔や広場などへの植樹（例：ヤマザクラ、モミジ、シバザクラ、ツツジ、シラカバ、人工林の手入れによる美林づくり）
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none"> 植樹した木の手入れ



(2) 来訪者が利用しやすい環境づくりを進めよう

想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> 民泊やホームステイの実施のための検討
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none"> 案内板の整備 ハイキングコース・散策路（トイレ）の整備 奥寸又、関の沢、閑蔵地区など紅葉や水がきれいな場所へのアクセス路整備の検討



2 . 大井川の恵みを守り育てる

大井川の水と山間部の森林は、流域の人々の暮らしや生業を支えてきました。また、人々は水や森林と上手につきあう中で、個性ある水文化や森林文化を培ってきました。さらに、自然豊かな水辺や森林は野生生物の生息環境であり、都市住民に自然とのふれあいの場を提供します。

このような、大井川流域の水と森林が生み出す“恵み”を守り育てる活動を推進します。



1) 豊かな環境づくり

(1)大井川の水を育む森林を守り育てよう

想定される主な取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> • 広葉樹を増やす植樹イベントの開催 • 植樹候補地の選定 • 森林ボランティア組織の発足
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none"> • 森林ボランティア組織の育成 • 森林整備協定の締結

(2)大井川の水環境を保全しよう

想定される主な取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none"> • 生活排水を汚さないライフスタイルの促進 • 河川敷のごみの清掃活動 • 合併浄化槽の設置助成
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none"> • 合併浄化槽の設置助成 • 下水処理施設の整備



2) 地域の再発見と学習

(1) 地域の魅力や資源に目を向けよう

想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none">地域の伝統文化を学ぶ講習会の開催（本川根町の「千年の学校」に参加）地域の文化を体験・発表するイベントの開催（例：郷土料理、お茶など地場食材を用いた新たなレシピ、神楽体験、杉皮葺き体験 等）地域資源の発掘・整理（「川根地域まるごと博物郷」の活動に参加）
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none">体験施設の整備（例：長島ダム上流の金山の採掘体験施設）文化財の調査の充実文化財の保護、顕彰

(2) 大井川の流域意識を育もう

想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none">大井川や森林、上流文化、下流文化を題材とした環境学習活動定期的な上下流交流イベント『(仮称)大井川の恵みフォーラム』の開催
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none">小中学生の上下流交流

3 . 大井川流域の仲間の輪を広げる

過疎化・高齢化が進行している水源地域の活力を高めるため、大井川流域のより多くの人々が、流域の環境や文化の保全・継承・再生の担い手として地域づくりに参加できる仕組みづくりを進め、大井川の恵みを守り、育て、共有する仲間の輪を広げる活動を推進します。



1) 情報収集・発信

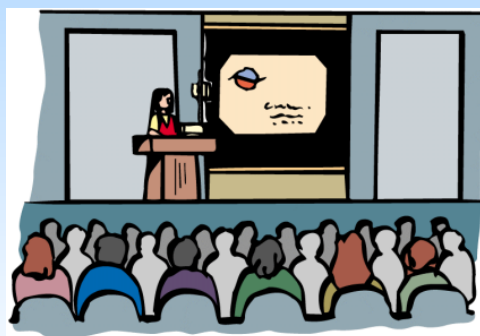
大井川の魅力を調べ、積極的に情報発信しよう

想定される主な取り組み

期 間	取り組み内容
短期（3年まで）	<ul style="list-style-type: none">• 個々の活動団体、取り組みを紹介するホームページの構築・更新• インターネットを活用した水源地域に関する大井川流域ポータルサイトの構築（本川根町役場、観光協会、ダム管理所等のサーバーを活用）• メールマガジンの発行• 広報・回覧板を活用した、水源地域内への情報発信• 水源地域における取り組み、活動団体の情報収集・整理• 流域における取り組み、活動団体の情報収集・整理• 下流域、都市部のニーズの把握
中・長期（4～10年）	<ul style="list-style-type: none">• 大井川流域ポータルサイトの充実（流域全体の取り組みを追加、掲示板、申し込みシステム等を拡充）

2) 大井川の恵みを共有する仲間づくり

(1) 仲間同士で連携してより良い取り組みを行おう(交流の場の設置)



想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期(3年まで)	<ul style="list-style-type: none"> 上流地域を中心に水源地域ビジョンを推進する地域連携組織『長島ダム水源地域ビジョン推進会議』を設置し、情報交換を活発化 地域連携プロジェクトの試行(例:林間学校を教育委員会、森林組合、観光協会等が企画段階から一緒に取り組む) 定期的な上下流交流イベント『(仮称)大井川の恵みフォーラム』の開催
中・長期(4~10年)	<ul style="list-style-type: none"> 『長島ダム水源地域ビジョン推進会議』への下流関係者の参加の促進 地域活性化の拠点となるキーステーションを設置(専門スタッフが常駐) 地域連携プロジェクトの実施

(2) 大井川の恵みの共有を支える人材を発掘・育成し、仲間を増やそう

想定される取り組み

期 間	取り組み内容
短期(3年まで)	<ul style="list-style-type: none"> 水源地域における取り組み、活動団体の情報収集・整理 必要とされている人材のニーズ把握 人材登録制度の整備 人材育成プログラムの開発
中・長期(4~10年)	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成プログラムの実施

水源地域ビジョンの推進体制

ビジョンの実現に向け『長島ダム水源地域ビジョン推進会議』を開催し、活動の輪を流域に広げていきます。

ビジョンの推進にあたっては、大井川流域の住民を主体とした推進組織『長島ダム水源地域ビジョン推進会議』を設立し、住民主導のもとビジョンの実現に向けた各種活動を展開します。また、地域とかがわりの深い団体にも参加・協力を呼びかけます。

さらに大井川流域の既存組織である『長島ダム流域連携協議会』と連携し、流域住民へ活動内容の周知を図るほか、活動への参加・協力を呼びかけていきます。

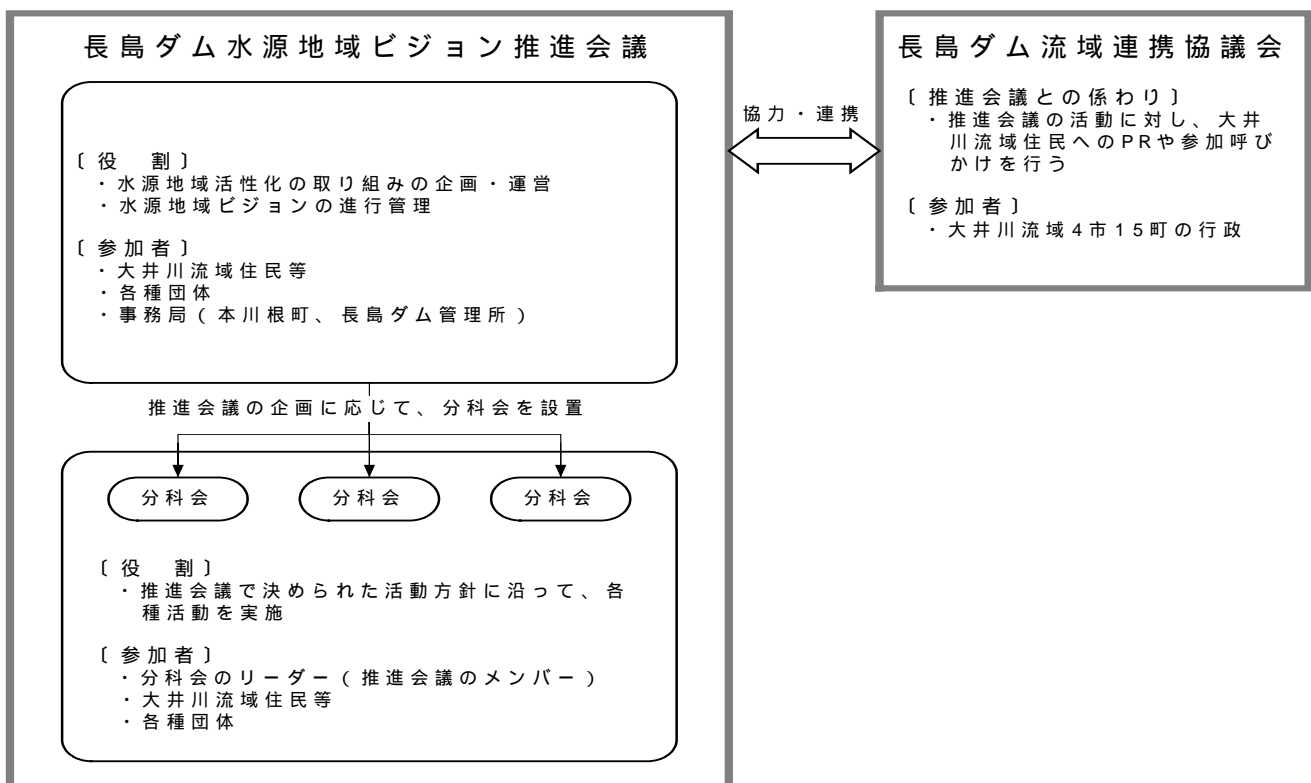


図 長島ダム水源地域ビジョンの推進体制



『長島ダム水源地域ビジョン』について分からないことや知りたいことがあったら、
下の【問い合わせ先】に連絡してください。

【問い合わせ先】

長島ダム水源地域ビジョン推進会議 事務局

〒428-0402 静岡県榛原郡本川根町犬間 541-3

TEL . 0547 - 59 - 1021 FAX . 0547 - 59 - 1026

平成16年3月